

2024.02.25. 簡単に騙されないで

ユダの手紙 1 章 1 2 節 1 3 節

JD ファラグ牧師

主よ、ありがとうございます。一緒に祈りませんか？ 主よ、改めて、感謝することが本当にたくさんあります。しかし、最も偉大なことはあなたの御子イエス・キリストです。主よ、この教会の指導者、JD 牧師を感謝します。JD 牧師の家族を見守り続けてくださいますか？ 主よ、彼を守られ、あなたの召しが全うできるように彼に御力、励まし、大胆さをお与えください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。アーメン、アーメン。

おはようございます。ようこそ。立ったままでも結構です。座りたければ、ご着席いただいても結構です。でも、今日は2節を学びます。はい、わかっています。わかっています。私たちはこうしています！ お立ちになりたいなら、ご起立いただき、私が朗読するのについて来てください。ご無理なら、座ったままでも結構です。ユダは12節を続けて書きます。聖霊の導きによってユダが元々書こうとしていたことから突然、角を曲がったのは、神が止められたからで、この手紙は、私たちの共通の救いについて書きたかったのに、結局、私たちへの警告となりました。当時の彼らへ、今の私たちへ。聖霊の導きによって、ユダからこの警告が続きます。12節、

ー ユダ 1 : 1 2 ー

この人たちは、...

「この人たちは」って誰ですか？ 「この人たちは」とは、当時、教会にこっそりと忍び込んでいた者たちのこと。この人たちは、

あなたがたの愛餐のしみです。恐れる心もなく一緒に食事をしますが、自分を養っているだけです。彼らは、風に吹き流される雨無し雲、枯れに枯れて根こそぎにされた、実りなき秋の木、

ー ユダ 1 : 1 3 ー

自分の恥を泡立たせる海の荒波、真っ暗な闇が永遠に用意されている、さまよえる星です。

祈った方がいいですね。ー (笑) ー

お父様、ありがとうございます。、、、だと思えます。これは、再び、厳しいことです。しかし、私たちは聞き、留意する必要があることです。ですから、主よ、語ってくださいませんか？ あなたが語られるとき、私たちは聞く耳を持つだけでなく、受け取る心を持ちたいのです。私たちは、御言葉をただ聞くだけの者になるのではなく、御言葉を行う人になるのです。(ヤコブ 1 : 2 2 参照)

確かに、私たちの前にあるのはこの2節だけですが、私たちに向けられたものであり、私たちが私たちに対する警告に注意するように書かれています。ですから主よ、あなただけがおできになるように、ここにある真理に私たちを導いてくださいませんか？ イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

今、ご着席ください。長過ぎましたか?OK。 え～、、、このように始めさせてください。かなりの箇所ですね？ この2節は。同意されますか？ 今日、私たちの前にある箇所を要約してみると、結論づけざるを得ないのは、聖書に書かれていることが提供するの、ある種のリトマステスト/判断基準のようなもの。リトマステスト/判断基準は、私が偽クリスチャンやインフルエンサー/影響者に騙されているかどうかを判断し、見極めるためのテストという意味です。それについて間違いないのは、こんにちも彼らは健在です。こんにち彼らは気付かれることなく、レーダーをかいぐってこっそりと教会に忍び込み、大混乱を引き起こし、人々を欺き、キリストを否定します。今日学ぶ2節はこうです。どう想像しても、想像の範疇です。つまり、ユダが言っているのは、かなり絵空事です。それは言葉ではありませんが、それを言葉にするのは、私がそれを言葉として使っているからです。が、つまり、ユダはかなり視覚的な絵を描いてますね？ 言及するのはこれら全てで、地、空気、海の波、木々、星々。つまり、これは神から与えられた想像力です。因

みに、想像力とは、神が私たちに与えられた能力で、神が創造された自然からのイメージを使い、私たちの思いのキャンパスに肖像画を描く能力です。それをつなぎ合わせることで、比較でき、浮立たせます。福音書の中で、イエスは何回、自然を視覚的な例として用いられたでしょうか？ ずっと私のお気に入り

「マタイの福音書6章」で、主が「心配すること」について語る箇所です。皆さんの誰もが心配性でないことは知っています。私は心配性のプロで、心配性の博士号を持っています。私はそれが本当に得意です。大変得意です。自分の人生で心配することがなくなったら、私はあなたのために、あなたの人生で心配すべきことを見つけます。しかし、主は心配に対処されます。

### 「明日のことまで心配しなくてよいのです。」(マタイ 6:34)

主は最も見事な視覚的比較と描写を用いられるので、私はそこにおられる主を想像できます。今では「山上の垂訓」と愛称されます。私たちと一緒にイスラエルに行った人たちのために、ガリラヤ湖を見渡し、主はそこに立たれ、説教され、教えられ、こう語られます。心配したりするのはやめなさい。空の鳥を見なさい。(マタイ 6:25~26参照) 私は、救い主が鳥を指され仰ったと想像します。「この鳥たちが心配し、ストレスを感じているのを見ましたか?」「いいえ。」主は仰いました。野の花を見なさい。天の御父が養ってくださいます。(マタイ 6:28参照)

聞いてください。あの鳥たちは神の似姿に造られたものではありません。あなたたちはそうです。ですから、神がその鳥たちを養われるなら、確実に、主は養われます。将来へ備えるために納屋にミミズを大量に詰め込む必要はありません。主がその鳥を養われます。なら、主はあなたのためにどれほど提供して下さいますか? これは今日の誰かのための言葉かもしれません。特定の誰かを見たいわけじゃありません。主は空の鳥から、野の花に向かれ、当時、その花は満開だったでしょう。ただ美しい。あの花を見てください。今日ここに咲き、明日には散ってしまいます。なんて美しく華麗なんでしょう。なんと見事な装いなんでしょう。ソロモンでさえ、この花ほど美しく装っていませんでした。(マタイ 6:29参照)

どれほどでしょう? ここに自然との比較です。ユダは、以前の救世主のように、因みに、だからユダが拝借したのです。イエスはユダの実の異父兄弟だったからです。ヨセフとマリアとの間に生まれたユダ、ですから、ユダは世の救世主と隣の部屋で育ちました。ですから、おそらくユダがそれを拝借したところです。ユダはこの視覚的な例や比較を出し、私たちがそれほど無知にならないように警告します。クリスチャンは世間知らずです。私たちは騙されやすいです。特に教会のからだという組織内では、私たちは油断します。私たちは大変包容力があり歓迎し、そうありたいですが、同時に私たちは見極める必要もあります。ただ世間知らずで、簡単に騙され、欺かれてはなりません。あなたの方の中にあなたを欺く者がいるからです。あなたはそれを見抜く力が必要です。神よ、感謝します。ユダよ、ありがとう。神よ、ユダにこれを書かせて下さり感謝します。理由は、この2節に何が書かれているかわかりますか? 7つのテスト問題があります。テストは大好きじゃないですか? 私はテストが大嫌いです。が、良いニュースは、私たちにはこのテスト問題の答えがあること。テスト問題は何かですか? テスト問題は、それが誰であるかを特定するために、質問され、答える必要がある問題です。「もし」それがではなく、「誰が」なのか? 隣の人を見ないでください。私の人生や教会に気づかれずにこっそり忍び込み、騙し欺こうとする者。神は私たちに見極めることを望んでおられます。霊的な識別力、鋭い識別力を持つこと。ですから、7つの質問があります。これからそれを見ていきます。なるべく手短に、、、(苦笑)それは言わない方がいい。手短に? 本当? あなたが? 違います。

1つ目(12節前半): 1: 彼らには隠された意図があるのか?

ユダが使う言葉で「あなたがたの愛餐のしみ/傷」、、、、愛餐は、初代教会が共に集うためでした。私たちの時代は、ポットラックに例えられます。「ポットラック」という言葉に問題があるクリスチャンがいることは知っています。わかります。しかし、そこで全員が料理を持ち寄り、一緒にごちそうを食し、一緒にパンを裂き、そして一緒に主の聖卓で聖餐式を祝うのです。どうやら彼らはそこにいたようでした。彼らは愛餐(ポットラック)で食していました。今、ユダはそれを「彼らは傷」だと言います。彼らは「しみ」であり、あなたの方の愛餐に災いをもたらす。「傷」を意味する言葉が非常に興味深いのは、この言葉には、海面下に隠された危険な岩礁のようなイメージがあるからです。新約聖書原語のギリシャ語をそのまま英語に訳すと、

次のようになります。忍び込んできたこの人たちは、あなた方のポットラックにいて、海面下に隠された岩礁のようです。彼らには隠された意図があります。表面上ではわかりません。十分注意してください。船に乗る人やここハワイではサーファーが、水面下に潜む危険を十分気を付けるのは、岩礁は隠れて見えませんが、そこにあります。彼らはそこに悪意と邪悪に満ちた意図を隠しながら、あなたとパンを割くのです。ここで私たちは、、、、「おい、取って、、、」ここで使う料理には気をつけたいです。マカロニチーズは大丈夫？ OK。スパイシーアヒボケ。それにしよう。彼らは私たちと一緒に食事をします。しかし、私たちの知らないところで、彼らは手ごわい危険と脅威を現します。隠されているだけです。あなたが彼らを見分けることができるのは、、、ダジャレをお許しください。彼らは上っ面だけ/表面的です。水面下では、、、何層にも重なっている表皮をはがし、それを過ぎると、、、彼らは本当に得意だからです。再度、隣に座っている人を見ないでください。特に、私がこう言った後に、彼らが笑っていたらですけど、彼らはこう笑顔を浮かべ、あなたの警戒心を解かせます。「おお、彼らは大変良いです。非常に良い人たちです。」いいえ、彼らは違います。表面的には、外見上はそうです。しかし、そう、「主は心を見る」(Iサムエル16：7参照)

心は欺くように邪悪であり、その心の中に隠された意図を見極めねばならないのは、この人たちが私たちの間にいるからです。

問題1です。それは、他の6つへの踏み切り板/きっかけとなります。彼らには隠された意図があるのか？

何かが、、、自分の心の中をチェック/確認するのに決して逆らわないこと。それが聖霊だからです。間があって、「何かしっくりこない。」というのがあります。何かがおかしい気がする。どこが、とはっきりは言えないのだが。全くではないけど、ただ、何かが、、、と、おお～～、ふう～～、、、夫たち、話せますか？ 奥さん方、今は夫に肘鉄をしないでください。いいですか？ これは男同士の話です。あなたの奥さんには与えられました。世間では「女の直感」と呼びます。神の御言葉では、それを識別力/見極めと呼びます。生理学的なことです。これが夫が妻を理解できない理由です。つまり、彼女らはこんなことを言います。おお、結婚して35年、私の妻は、その心を祝福され、天に宝を積んでいます。結婚当初に、彼女はこう言いました。「ハニー、私はこの件に関して平安がないの。」私は、「何を言っているんだ？ 平安がないって？ これは間違いない。」そして、夫たち、、、妻たちではなくて、、、落ち着いていてください。夫たちよ、話をしましょう。私たちは彼女らをありのままに美しく見えています。尊く優しい小さなこと。私たちはこんなふうに、、、、「なぜ平安を感じないのか説明できるのか？」そんな風には言わないかもしれません。私自身に話します。

ここで問題です。：彼女らは説明できません。ここで私です。また自分のために話しています。

「ハニー、この件に関して君が平安でない理由を挙げてくれないか。：A, B, C, D、、、」彼女はあなたを見てこう言います。「いいえ、ただ平安を感じないの。」それで気が狂いそうになります。あなたがこのことを見ている方法は、論理的で、彼女らが見ているのは、霊的です。神は、夫であるあなたをあなたから守るために、助け手として妻を与えられたからです。もう一度自分に話します。妻が平安を感じない決断を、私はどれだけしたことか。妻を理不尽にやっつけました。それ以来、私は悔い改めました。今は完璧な結婚生活を送っています。私が彼女を理不尽にやっつけた名目は、「君はなぜこのことに平安を感じないのか論理的な説明や理由をくれなかった。私はこのことに全く平安を感じている。」ああ、私が間違っていました。ああ、代償を払いました。振り返ってみると、彼女は私が見ていないものを見ていました。彼女は何を見たのか？ 水面下の危険な岩礁です。隠されているのを彼女は見抜きました。神は彼女にその識別力を与えられ、私に彼女を与えられました。私は何をしたのか？ 神のように敬虔な夫である私は、危険を顧みずそれを却下しました。私たちはクリスチャンとして、それをしていると思います。神から与えられたチェック/確認に私たちは逆らっているだけで、それは聖霊の識別力で、何かが正しくないように見えるところです。いわゆる、嗅覚テストには合格しない。(くんくん)つまり、ここは何か正しい臭いがしない。何か、、、この話をしたと思いますけど、海、、、これは何か生臭い。それに逆らわないでください。主があなたを止められ、守られ、方向転換もしていただきます。神は私たちの歩みを導かれるだけでなく、立ち止まることも導かれます。止まれ！ 止まれ。赤信号です。私たちが、とにかく進む黄信号でさえありません。でしょ？

黄信号：スピードを落とし、注意して進む。いえ、そういう意味ではありません。赤信号につかまらないようにスピードを上げる。これは黄信号ですらありません。公平を期すなら、そうなることもあります。神は

黄信号を出されます。スピード落とせ。慎重に進め。スピードが速すぎる。待ちなさい。スピードを落とし、止まる準備をしなさい。アクセルを踏まないこと。しかし、これは黄信号ですらない。これは赤信号です。止まれ！ それ以上進んではいけない。この先は危険。この先は危険だ。彼らには隠された意図がある。そのうち分かる。ここで2つ目です。12節後半です。

2：自分たちのためだけに奉仕するのか？ これは非常に簡潔です。ユダの記述によれば、羊飼いたちは自分たちだけを養っています。彼らは自分たちを養うだけです。彼らは自分たちのためだけにいます。彼らは与えることができることのためにいるのではなく、彼らは得ることができることのためにいます。彼らは、そこから得られることのためにだけにいます。彼らは真の羊飼いではありません。羊飼いは神の群れを牧する牧師のこと。私は、、、両者は同義語だからです。"羊飼い"の代わりに"牧師"という言葉に入れ替えてみます。私たちの文化において、現代では、私たちは本当にそのつながりを作ることができないからです。実際は、そうすべきですが。理由は、「主は私の羊飼い。私は乏しいことはありません。」(詩篇 23篇1節)

主は羊飼いの中の羊飼いで、良き羊飼いであられます。しかし、羊飼いは牧師であり、人々を牧すること。それは羊飼いの下であり、漕ぎ手の下です。世にはピラミッドがありますね。こんなことをするとフリーメイソンだと非難されそうだけど、構いません。世のピラミッド、ご存知、企業構造で、最高経営責任者(CEO)、社長が頂点に立ち、その下にはすべての下の者がいます。しかし、神の構造、定められた権威、構造という点では逆です。これをどうすればいいですか？ 練習しておくべきでした。ー(笑)ー

とにかく、逆さまです。上が水平、まっすぐで、下にすばまる。うまくいきました？もう一度いいですか？逆三角形。で、私はそれを逆さまにして、そのしかめっ面をひっくり返す。これだ！ できた！崩れる前に覚えて！ いいですか？ そうです！ 一番上の人物が一番下。それが牧師です。牧師は人々に仕えるためにそこにいます。仕えられるものではありません。あなたが私のためにここにいるのではなく、私が牧師として皆さんのためにここにあります。それが私の特権であるべきです。怒っていません。もしかすると怒っているのかも。わかりません。しかし、彼らは自分に仕えています。彼らは自分たちのためだけにいます。彼らがすべてです。焦点は彼らです。彼らは神聖ではない三位一体です。聞いたことがありますね。聖ならざる三位一体：私を・私自身に・私が。それが彼らのすべてです。これを見つけ、見極めるのが簡単なのは、たいてい話し方に現れるからです。会話の焦点は、、、それが会話なら、前提とする会話であれば、時には、相手との対話にならないこともあり、一人芝居のようなもので、彼らがするのはしゃべることだけ。話すことはすべて自分のこと。それは、彼らが間違っただけで参加していることをよく示しています。彼らは与えるためにいるのではなく、奪うためにいます。彼らは奪う者です。彼らは奪う者です。彼らが1番。あなたは最後。最後が1番であってはならない。しもべではなく、ドゥーロス：キリストの契約奴隷ではなく、奉仕のためにそこにいるのではなく、奉仕されるためにそこにいます。ここからはずっと下り坂です。完全情報開示。出て行きたければ、全員頭を下げて目を閉じますから、そうしてください。

3つ目(12節):3:彼らには本当に中身があるのか？ これは素晴らしいです。つまり、思うのですけど、、、言うのは簡単ですね？ 聖霊に導かれユダは、これらの比較や描写をすべて掴んでいて、今度は、風に吹かれてどこへでも行く「雨無し雲」について話します。彼らは何も与えません。彼らはすべてを約束します。あなたはここで、雨に頼ります。雨を必要とする作物があるからです。あなたは長い間、空の雲を見ていません。いわゆる干ばつです。そしてある日、雲を見て、主を讃えます。ほら、雲です！ 高望みはしないでください。あの雲は雨を降らせてくれるのか？ いいえ。その雲に実体/中身はあるのか？ いいえ。彼らは「雨無し雲」です。この「雨無し雲」は、太陽を遮ります。聞いてください。雨を降らせないなら、せめて、私が太陽を浴びれるように、どいてください。そして彼らは太陽を遮ります。再び、彼らは与えるためではなく、奪うためにそこにいます。待つ。雨は降らせないの？ 降らせません。あなたは私の太陽を奪うだけです。それがあなたのすべて。彼らは話しますけど歩みません。彼らはしません。描写をお許しください。彼らは有言実行ではなく、有言不実行です。彼らは口ばかりで、行動しません。彼らは大言壮語だけど、実現しません。実体/中身がありません。見かけばかりで、行動が伴いません。それをすぐに見ます。

4つ目に進みます。ちなみに、これはデカイですから。いや、全部デカイですけど。4つ目は12節にあります。



4：彼らは本物の実を結んだことがあるのか？ お付き合いください。私たちは海中の危険な岩礁から移り、空の雨無し雲へ、今、地の実りなき木へ。例を挙げます。説明のためにこう言いましょう。私の庭にはマンゴーの木があって、ありませんけど、1つもマンゴーが育ちません。私は何をしますか？ まあ、2度枯れました。一度目、実なし。2度目、根なし。場所を取るだけ。実を結びません。で、私は何をしますか？ 私はそれを根こそぎにし、実を結ぶ木に植え替えます。最初に植えた木の場所に。これが実です。それは常に根に基づき、根を前提としています。根にあるものが実に現れます。うまく伝わったことを願います。これが精一杯だからです。ここから先はイエスにお任せしたほうがいいかもしれません。

「マタイの福音書 7章」です。15節から読み始めたいと思います。その力強さを聞いてください。

— マタイ 7：15 —

偽預言者たちに用心しなさい。彼らは羊の衣を着てあなたがたのところに来るが、内側は貪欲な狼です。

「おお、なんてこと。主よ、どうやって知ればいいのですか？」お聞きくださり嬉しいです。

— マタイ 7：16 —

あなたがたは彼らを実によって見分けることになります。...

そして、主はさらに説明されます。

...茨からぶどうが、あざみからいちじくが採れるでしょうか。

— マタイ 7：17 —

良い木はみな良い実を結び、悪い木は悪い実を結びます。

— マタイ 7：18 —

良い木が悪い実を結ぶことはできず、また、悪い木が良い実を結ぶこともできません。

— マタイ 7：19 —

良い実を結ばない木はみな切り倒されて、火に投げ込まれます。

— マタイ 7：20 —

こういうわけで、あなたがたは彼らを実によって見分けることになるのです。

ですから、実がありますか？ 彼らは実ですか？ とは聞きませんでした。はい。— (笑) — それは追加料金なし。いかがですか？ 「実がありますか？」だけじゃなく、偽物の実ならどうですか？ 騙されるってどういうことかわかりますね？ 遠くに果物が入ったかごを見ると、「おっ、あれを見て。本当においしそう。」近づけば近づくほど、それがプラスチックであることに気づきます！ 本物でさえありません！ 本当に騙されました。本当にバカみたいです。「それが本当の果物だと思いました。わお。プラスチックの果物？」はい。ええ、この人たちの何人かはプラスチックです。彼らは偽物です。彼らは作り笑いを浮かべます。実がありません。なぜ実がないのか？ 根っこには何もありませんから。ですから、彼らを根こそぎにする。「あなたがたは彼らを実によって見分けることになるのです。」(マタイ 7：20参照)

ちょっと待って。その実は何ですか？ 頼みますよ。私たちは御霊の実が何かを知っています。愛、喜び、平安、寛容、親切、柔和、善意、ん、、、ん、、、ん、、、忍耐、自制です。(ガラテヤ 5：22-23)

人知れず、気づかれず、こっそりと、隠された意図をもって水面下で忍び込んでくる人たちに遭遇したとき、あなたは自問することができます。：これらの特徴に当てはまるものはありますか？ 愛の実がありますか？ ちなみに、私ができるのは、これは、、、もっといい描写があれば、恥ずかしがらずに教えてください。しかし、お気づきですか？ 実のなる木は、他の誰かのためにだけということ。実のなる木が自分の実を楽しんでいるのを見たことがありますか？それって非常に奇妙でしょ？ マンゴーの木のそばを通ると、その木が自分になったマンゴーをむしゃむしゃ食べている。さらに、彼らは自分たちしか養いません。

いいえ、何のための実ですか？ 実を楽しむ人たちのためです。それは人を愛すること。人に親切にすること。人に良くすること。人の前で柔和であること。人に対して忍耐すること。お分かりのように、私はまだそのことに取り組んでいます。その実は今も私の人生の中で成長しています。私は水やりをします。ミラクルグロ（肥料）を試します。この特別な実には何も効かないようですけど。私はもっと忍耐強く。つまり、その逆が真実だとわかります。：彼らはただ愛さないだけでなく、愛がありません。彼らは忍耐しません。彼らは自分のことでいっぱいです。どこに謙虚さがありますか？ ありません。「あなたがたは彼らを実によって見分けることになるのです。」（マタイ 7：20 参照）

それが彼らを見分ける方法です。5つ目は13節前半です。これは説明しなければならないので、最後まで聞いてください。

5：彼らはしぶきときらめきパシャパシャ、キラキラだけか？ 彼らはみんな自惚れ、表面だけで中身がありません。皆さん、私の言葉を引用できますよ。海の中の岩礁から、空の雲、地の実のりなき木々、海の荒波へ。波について何が真実かご存知ですか？ 水しぶきを上げ、多くのきらめきを作ります。しかし、波が打ち上げるものを見てください。特に嵐の後を。これはユダが彼らと比較する描写では？ 彼らはゴミです。彼らは本当に瓦礫であり、ゴミです。：すべて水しぶき、すべてきらめき。が、結局、すべてが打ち上げられるのを見る時、何がありますか？ ごみです。さらに一歩踏み込み、そして、残りの時間を最後の2つに使います。その理由がわかります。本当ではないですか？ 人生における逆境の嵐が、派手にきらめく偽クリスチャンやインフルエンサー/影響者たちの正体を暴くと思いませんか？ つまり、逆境に見舞われたとき、彼らは暴かれます。それを解明するため超見極める必要はありませんが、何もそこにはありません。つまり、あなたはこのような誰かと深い会話を続けようとしていて、それが実現しないことに気づきます。つまり、あなたは彼らと話せることといえば、この表現を許してください。綿菓子キリスト教だけ。彼らとは肉はいただけません。それはすべて表面的だからです。すべてショーです。彼らが完璧にこれらの波で表現されるのは、波の音でさえ、、、大きな水しぶきを上げるからです。つまり、彼らが部屋に入ってくる時、誰もこのように歩かないことを願いますが、彼らは自分たちが部屋に入ってきたことを知ってほしいのです。彼らは大きな水しぶきをあげたい。結局、良い第一印象を与える機会は二度とないからです。待つ。それがあなたについてですか？ はい。待つ。海辺の波のような水しぶきときらめきをたてたいだけですか？ 嵐の後、打ち上げられ、あなたは暴かれます。なぜなら、私はいつ...もちろん、もう何年も前のこと。こう言うべきです。：昔、カイルアビーチを歩いた時のこと。嵐の後にビーチで何を見つけますか？ それがユダが彼らに例えたこと。しかし、嵐が猛威を振るっていたとき、あなたは注目しました。では、その後について話しましょう。嵐の後を。それが彼らが誰かです。それが彼らであること。より良い言い方をすると、彼らは違う。これが6つ目につながります。再び、残りの時間をこの最後の2つに費やしたいと思います。13節の後半です。この質問には理由があります。

6：彼らはショーを盗んで、去るのか？ これを見てください。空の雨無し雲から、地の実りなき木々、海の泡立つ波、空のさまよえる星や流れ星へ。今、ユダは彼らをそのすべてになぞらえ、今、ユダは彼らを流れ星に例えます。「ほお、それを見ましたか？ ほんの一瞬の出来事でした。わお！」それが彼らです。彼らはすべてショーです。彼らはショーを盗み、そして去る。聞いたことがあるかもしれませんが。間違いなく聞いたことがあります。「つかの間の評判です。」もう1つは何か？ 「一瞬の出来事」私の言っていることは正しいですか？ 誰か私に教えてください。「一瞬の出来事」ですよ？ それが彼らのことです。彼らは流れ星のようです。：今日ここにいて、明日消える。しかし、彼らはショーを盗むまでは、去りません。今まで聞いた中で最高の描写は、私の描写じゃないから、良いものです。チャック・スミス牧師です。カンファレンスで、もう何年も前のことですが、このことは決して忘れません。チャック・スミス牧師は、それ以来私の心に残るこんな比較をしました。もちろん、私は敬虔な人です。私は完全に彼から盗み盗作しました。今まで聞いた中で最高の描写です。7月4日がやってきますね？ 花火です。大晦日の花火どころじゃありません。本土では通用しません。私は知りませんでした。妻が私に言いました。ご存知カイルアガールです。引っ越す前ですが、ところで、私たちは12月に引っ越しました。

大晦日：喘息があるなら、注意します。窓を閉めてエアコンをつけて室内にいたほうがいいのかもかもしれません。「ここでは、晦日にこんなことをするのか？ 誰がそんなことをするのか？」ハワイがそれをします。とにかく、それも追加料金なし。でも、私が言っているのは7月4日の花火のこと。わお！ つまり、花火大会/シ

ョーです！ カイルア・ビーチで、座り心地の悪い折りたたみ椅子に座り、その席を確保するために、1000人もの間を通り抜けなければなりません。またみんなタバコを吸います。ー（笑）ー

とにかく。そこにたどり着くと、（ぜ～ぜ～ぜ～）花火の煙は助けになりません。話がそれました。で、あなたはそこに座り、この花火大会にただ感嘆し、そして終了。すべての煙はなくなり、何が残りますか？ いつも星たちがそこにでてますけど、花火によって影を潜めました。ショーを盗む、いうなれば、スポットライトを盗む。このような人物を見分ける方法のひとつは、彼らがするのはショーを盗むこと。彼らはスポットライトを浴びるのが大好きです。それは私たちが、危険がありさえするなら、赤旗と呼ぶべきことです。本当はその逆が正しいです。私の長年のミニストリーでの経験から言うと、誰かが本当にスポットライトを浴びたいとき、彼らはおそらく、神が用意された人々ではありません。スポットライトを浴びるようなポーズを取り、立場を取ろうとするとき。さあ～～！！ 彼らがショーを盗むのは、彼らがショーだからで、それはたいてい赤旗/危険です。つまり、私にとっては、テーブルの反対側にあるリトマテスト/判断基準だからです。私は特にミニストリーに関連して話しています。リトマテスト/判断基準という意味でそのテーブルの反対側では、たいていその人物は、喧嘩をしたり、蹴ったり、噛んだり、引っ掻いたり、スポットライトを浴びるのを嫌がります。「上がってきてシェアしたいですか？」「いいえ！」考えてみてください。皆、つまり、例外なく、神が召され、彼らはそこから抜け出そうとしなかったですか？ その中には見事な創造性がある人々もいました。私はモーセについて考えます。つまり、彼はいろんな言い訳を考えます。それがモーセの兄が代弁者となった理由です。それについては先週話しましたから今週、再度話しません。ギデオンについてはどうですか？ つまり、これは言わば傑作です。神はギデオンのもとに来られ、ギデオンはどこにいるのか。ギデオンは、ミディアン人がイスラエルから盗むから、小麦をぶどうの踏み場で打っていました。ミディアン人から隠れるためです。（士師記 6：11参照）

ギデオンは彼らがそれを盗みに来ることを知っていたからです。それが彼らの年の収穫でした。彼らの生活の糧は農作物で、ミディアン人はその農作物を盗みます。ここでギデオンは彼らを恐れ、小麦を打つためにぶどうの踏み場に隠れます。そこで神がギデオンのところに来られ、彼を呼びます。主（の使い）はギデオンを何と呼ばれますか？「ギデオン、力ある勇士よ。」（士師記 6：12）

「私がギデオンですけど。」こんな感じで、、、（JD ぐるっと見渡す）「どこ？」ー（笑）ー

「誰？私？ 私に話しかけているんですか？」こうさせてください。OK？ ギデオンが大好きだからです。ところで、あなたはもうすぐギデオンに会えます。たぶん、7年ちょっとでね。私がギデオンが大好きなのは、彼は神が召される人々の代表のようだからです。彼はこんなふうに、「神よ、、、」これは大変ゆるい言い換えですけど、「間違ったファイルを引っ張られました。人違いです。あなたが『力ある勇士』と仰るのがどこから得ているのかわかりませんが、私ではありません。」神は、「いいえ、あなたです。」「いいえ、私ではありません。」

1 ストライク: 私は家族の中で黒い羊です。

2 ストライク: 私の家族は部族の黒い羊です。

3 ストライク: 私たちの部族は、イスラエルのすべての部族の黒い羊です。

3 ストライクで、失格です。他を探してください。」さあ、そんなふうに私を見ないでください。あなたも同じことをしますって。「わたしはあなたを用い、あなたを召します。おお、力ある勇士、ギデオンよ。イスラエルの民をミディアン人の手から救い出すために。」何とも笑える話ですね？「私は彼らから隠れているのに、私を用いてイスラエルの民を救い出すのですか？」神：「はい。」ギデオン：「いいえ。」神：「はい！」

「OK。3 ストライクで、私は失格です。うまくいきません。」次に何が起こるかご存知ですね？ 羊の毛です。どれだけの人がこう言ったのでしょうか？「主の御前に羊の毛を置いています。」と。そう言わないでください。それは信仰ではなく、無信仰だからです。それは信仰のアンチテーゼ/正反対です。彼が言っているのは、「神よ、わかりました。ここで確認したいです。これが疑わしく滑稽だからです。が、あなたが用いられるのが、私かどうかが疑問なのです。」「いや、ギデオン、わたしが用いるのはあなたです。理由は、それがすべて終わった時、誰もがあなたを見て、『彼じゃない』と言うだろう。『じゃあ、誰だ？ 神だ。』」

ギデオンよ、あなたがそうしたくても、あなたは黒い羊の黒い羊の黒い羊だから、恐怖で隠れているからだ。誰もが、あなたではなく、わたしだと知る。あなたがその手柄を横取りすることはできない。滑稽だからだ。誰もが見てこう言うだろう。『ギデオンだって?うん。いや。あり得ない。』ここで、ギデオン。ですよ?「神よ、私は羊の毛を置きます。これが本当に、本当に、本当に、本当に、あなたなら、露は羊の毛に降り注ぐけど、地面には降り注がないようにしてください。」(士師記 6:37参照)もし私が神なら、どうとでもという感じで、君たちがそこに降りて行って、羊の毛に露を降ろしなさい。翌朝、ギデオンは目を覚まし、案の定、羊の毛には露が降りていて、地面にはない。逆だったかもしれません。優しくしてください。ここでギデオンです。ギデオンに厳しくしないでください。私たちも同じことをしますから。「神よ、わかりました。本当に、本当に、本当に、本当に、本当に、本当に、本当に、本当に、念のため、明日の午後2時30分、風上/ウィンドワード、山側/マウカ、一時雨で、私のフロントガラスにマイナバードを衝突させてください。赤いフォード・エクスプローラーを前にして。」いえ、それがそれと同じです。理由は、、、やり過ぎましたか?で、ギデオンは何と言いますか?「神様、本当に、本当に、本当に確かめたいんです。」

「羊の毛を外に置きますけど、地面に露を降りるように、羊の毛だけが乾くようにしてください。」(士師記 6:39参照)「わかった。降りて行って、そうしなさい。」で、御使いたちが降りて行き、神はそうされました。想像できますか? ギデオンは目覚めて、最初に探すのは露です。彼は、「おお～、、、これは本当に、本当に、本当に、本当に、神だと思う。」今や、そうじゃなかったのは、、、♪まだ始まったばかり♪

なぜなら、彼は今、、、ごめんなさい。フラッシュバックさせて。ギデオンはイスラエルの民から兵を集めねばなりません。3万2千人です。問題です。:ミディアン人は最低でも13万5千人。詳細な記述には、数えることができなかつたとあります。ミディアン人は多数でした。勝算はなさそうです。で、神は何をされますか? 私たちの考え方はこうです。:「もっと人数が必要だ。」

神:「もっと人数を減らしなさい。ギデオンよ、あなたはこうしなさい。3万2千人の兵のところへ行き、こう言いなさい。『怖いなら、家に帰りなさい。』私がギデオンなら、こう言います。「いいえ、神よ、それはできません。私が思うにみんな怖いからです。」そして、もちろん、ギデオンはそうします。もし私がギデオンなら、こんな感じでしょう。「もしそういう人がいたら、~~○◆X○◆X○◆X~~ (先に帰っていいですよ。)」ー (笑)ー「ギデオン、何と言いましたか?」彼は壁に何かを書くその手のようなことを見ます。(ダニエル 5:5参照) 皆さん、これをさせてくれるって言いましたね? 私はこれを大変楽しんでます。これは実話です。これは聖書の話ではありません。これは本当の話です。実話に基づいた作り話ではありません。実話です。文字通り、本当にこのように起こりました。で、ギデオンは言います。「怖いなら、帰りなさい。」2万2千人が:「さいなら! 今、ギデオンは1万人に減らしました。神は、「ギデオンよ、まだ人数が多すぎます。」「何ですって?」「じゃあ、こうしなさい。水辺に下って行き、彼らは喉が渇いているのがわかる。水を飲ませなさい。水に顔を突っ込む者を分けなさい。ブルブルブルブルって飲む者を。もう一方は、そうしない者で、手で口に水を運んで飲む者だ。」私がギデオンならこう考えます。ここで何が起こるかはもうわかります。神よ、私はここに傾向を見ます。多数派は、、、彼はまだ、9千7百人が水に顔を突っ込んで飲むことは知らなかつたと思います。手で口に水を運んで飲む者はわずか300人でした。ところで、このように教わったことがありますね。:彼らは300人の精鋭たちで特殊部隊の最高の人材。とびきり最高。いいえ、そうじゃありませんでした。それは合いません。神がイスラエルの民をミディアン人の手から救い出されたとき、次のようなことが考えられたからです。この300人の精鋭たちが飛び込んできて、、、違う比較をすべきですね。しかし、彼らはミディアン人に飛び込む。もちろん、彼らは特殊部隊だから。違います。彼らは最も小さい者たちでした。最後の、足の不自由な者、目の見えない者、体の不自由な、高齢者。なぜ水に顔を突っ込まなかつたか分かりますか? できませんでした。聞いてください。これについて話してもいいですか? これについて話す必要があります。年を取るにつれて、やめてください。正直になりましょう。腰をかかめるのを2度悩むのは、まず最初に、今、痛いから、そして次に、立ち上げられる保証はどこにもありません。またそうしても、すぐには無理です。ここまでは大丈夫ですか? この300人を想像できますか? まず最初に、彼らはおそらく、自分たちの道を突き進む若者たちに列の最後尾に押しやられたのでしょう。「おい、入れてくれ!」と、若者は顔を水に突っ込む。ここでギデオン登場。

「OK。君たちは、あっちに行きなさい。全部で9700人だ。」ここに300人の最後の者たちは歩行器と共に。ごめんなさい。いや、失礼な意図はありません。ようやく彼らの番が回ってきます。「OK。あなたが行きなされるか? それとも、わしが行くべきか?」ー (笑)ー これがどう働くか見てみます。神は彼らを



救い出します。ミディアン人を混乱させました。その300人がです。その下りをご存知ですね？ これは神に違いありません。ミディアン人は、300人の後ろに数千人いると思いました。ですから、ミディアン人は多勢に無勢だと思いました。そして、彼らは大混乱に陥り、混乱と混迷の中で、彼らは逃げ出し、あるいは殺し合いを始めました。私は神がそうされるのが大好きです。マズイですか？ (笑) とにかく、ギデオンがここに、、、注目ください。彼らが戻ってきます。ちょうど話したように、神から与えられた想像力を使ってください。この300人が、ミディアン人を倒した後、イスラエルの民の陣営に戻ってくるのが分かりますか？ で、こう言います。「わしらを見るべきじゃった！」(年配者の声で) そんなはずない！！ — (笑) — 「よしてよ、じいちゃん。何だって？」「そうじゃ。」(年配者の声で)「わしらを見るべきじゃった。」ではなく、「神を見るべきでした！」神がそれをなされたからです。これは基本的に言ったのはパウロです。

「私は肉体に一つのとげを与えられました。」(I コリント 12 : 7 参照)

それが何なのか、私たちにはわかりませんが、神のご設計です。それが何なのかがあると、それが自分の人生で苦勞する領域でないなら、私たちはそれを退けるからです。ですから、限定しないようにしたのは、私たちが空欄を埋めるためです。私たちを苦しめる肉のとげがあります。サタンの使者。明けても暮れても、毎日。で、あなたは何をしますか？ あなたはこう祈ります。「神よ、これを取り除いてください。」

神：「あなたはこれを取り除いてほしくないはずですよ。」なぜか？「それによってあなたは完全にわたしに頼るようになるからです。それはあなたを謙虚にし続けます。もし、わたしがこれを取り除けば、すると謙虚さは消え、プライド/驕りが高ぶります。プライド/驕りが高ぶりの後に何が来るかわかりますか？ わたしは、あなたを滅ぼすとわかっているものからあなたを守っています。」なぜか？ 14年前のことを、パウロは一言も口に出さなかったからです。しかし、14年前、神はパウロを天に引き上げられました。14年後、パウロはそれが靈的なものかどうかさえわかりませんが、彼は大変慎重で、こうは言いませんでした。「神が天国を案内してくださった。」♪♪♪♪ 彼は非常に慎重でした。14年後、パウロがそのことを語るとき、三人称でこう語ります。

「私は (キリストに) ある一人の人を知っています。」(I コリント 12 : 2 参照)

パウロがその人です。多くの人が信じているのは、パウロがリストラの郊外で死ぬよう置き去りにされた時、石打ちの刑に処された時だと。つまり、時系列が合います。その後、どうなったか、、、街から追い出され、彼らが殺そうとしたら、2度と戻ってくるなどということ。「わかった。もう戻らない。あなたたちは私がここにいるのを望まない。歓迎されているとは感じない。私は長居しすぎた。私を殺したくて、街の外で石打ちにした。で、どうするのか？私は出て行く。私は二度と戻らない。」パウロはどうしますか？ 因みに、テモテがいるリストラに戻ります。とにかく、ギデオンの話に戻ります。ここでギデオンは、今、どう見ても300人です。高齢者、障害者です。「ハンディキャップ」は使わないでください。理由をご存知ですか？ それは、キャップを手にした物乞いに由来するからです。「障害者」、「障害者」さえも、その点は注意ください。意味論でも言葉遊びでもありません。その理由でハンディキャップと言うのは、実に輕蔑的な言葉です。彼らは障害者です。可能ではありません。しかし、それはいいのです。神はできない/可能でない人を召してくださるからです。なぜ？ 主が可能であられるからです。神は資格のある者を召されません。神は召した者を資格とされます。主が求められるのはアビリティ/能力ではなく、アヴェイラビリティ/可用性です。「彼らは引退していて、都合がいい。ですから、それを為したのはわたしであると疑いの余地がないようにあなたを用いる。」再度、これは使徒パウロです。コリント信徒への手紙で、彼はこう書きます。実は、私のお決まりなのは、パウロが基本的にこう言うからで、「(しかし神は、) 知恵ある者を恥じ入らせるために、この世の愚かな者を選び、.....強い者を恥じ入らせるために、この世の弱い者を選ばれました。」(I コリント 1 : 27)

なぜ神はこの世のギデオンを選び、彼らを力強く用いられるのか？ 主だけが栄光を得られるからです。神が素晴らしい経歴を持つ者だけを召されたとしたら、、、名前後にすべての文字/称号が並ぶような。失礼なことを言うつもりはありません。名前後に文字/称号があるとすれば、この文字/称号が何を表しているのか知りたいです。そのうちの幾つはわかります。でも、文字数が多い。名刺のフォントを知る必要があるのは、非常に小さいから、あなたは、、、私はその文字/称号が欲しかったです。

私は合法的な別名があります。で、真ん中に2文字くっつけただけ。まだ名刺に収まります。: JD

「それは何の略ですか? ジャック・ダニエルですか?」「はい。聞かれましたね。イエスの弟子/Jesus' Disciple という意味です。」「おお、フランス語で失礼しました。」それはフランス語じゃありません。父はフランス語を教えていました。それはフランス語ではないと断言できます。でも、許します。で、とにかく、意味深と一緒に話の向かう先があります。神はそういう人たちを召されません。なぜか? 彼らが手柄を立てるからです。神が強い者を召されたのなら、もちろんです。神が最高の者を召されたのなら、もちろんです。神が賢者を召されたのなら、もちろんです。そうではなく、神は、愚か者で弱者のギデオンを召されました。神がなさることを神がなさる時に、ギデオン、JD、その他諸々が手柄を立てることはあり得ません。私が大好きなのは、人々が、、、こうしないでください。特に今日は、私がこう言っていますけど、私が大好きなのは、皆さんが私のところに来てこう言われる時、「どこの墓地/cemetery、いや、神学校/seminary に行かれたのですか?」「何? からかってるんですか? やっと高校を卒業しました。高校3年生の時には停学になり、退学になりかけました。私、、、私は、、、 4.0 (通知表平均値)? 私はほとんど1.0 (通知表平均値) でした。ご存知、「最も成功しそうな人」。今でもそれありますか? すべしじゃありません? いや、今はありませんね。この世では誰もが成功し、トロフィーを手にすると思いますけど。ご存知、「最も成功しそうな人」。つまり、すべての業績/肩書きです。レターマン・クラブ、フットボール・チーム部長、チアリーダー部長、これらすべて高校時代の業績。卒業写真の下にあります。今でもイヤーブックにその写真が載っています。ここに私の写真です。: その下には何もありません。ホントに真っ白。私の隣には、業績ぎっしりの誰かです。ですから、余計に真っ白。

「それで OK。わたしはこの男をミニストリーに召し、牧師として用います。誰が見ても最も成功しそうな男、この世で最も牧師になりそうな男を。」

ところで、10周年記念の高校の同窓会は、私が本土で最初に始めた教会であり、その祝賀会は私の教会で行いました。クラスメートは全員: すごく格好良かったです。あなたにそこにいてほしかったです。ちなみに、非常に少人数のクラスで16人でした。いえ、小さな町です。みんな私のほうを見ながら、こうです。

「は〜?」「お前が?」「違います。神です。神にしかおできなりません。」神だけが栄光をお受けになります。私がそうしたくても、あり得ません。「牧師さん、あのカムハイウェイの土地はどうやって手に入れたのですか?」「私たちじゃありません。神がなさいました。」「どうやってあなたたちは、、、つまり、これは美しい。どうやって、、、その廃墟のような状態だったのに、どうやったのですか?」(ウッドペッカーの鳴き声)「私たちじゃありません! 神です。私たちにそれができると思いますか? できません。」

その功績は誰のものですか? あなたたちは、、、ねえ、、、これが一番のお気に入りです。行き過ぎなのは分かっています。あと1つ。ほとんど終わりです。私はこれが大好きです。: 「あなたの秘密は何ですか? あなたのビジョンは? ビジョン・ステートメントは?」「私のビジョン・ステートメント? う〜ん、ちょっと待ってください。(聖書をめくる。)私が持っていることになっているなんて知りませんでした。これがビジョン・ステートメントです。」「ええ、でも、どんな計画だったんですか? あなたたちには計画や戦略はなかったんですか?」「戦略? 私が持っていることになっているなんて知りませんでした。(聖書をめくる。)私はただ、御言葉を宣べ伝え、ここに出て、手に鋤をかけ続け、忠実ただけですけど。」

「はい、でも、教会の成長についてはいかがですか?」彼らには、教会を成長させるための本、セミナー、カンファレンスがあります。私は、「それはここ(聖書)のどこにあるんですか? それが私の仕事内容ですか? 神は救われるべき人々を教会に加え、成長させてくださると思ったからです。もしそれが私の責任だとしたら、人違いです。」私が向かうのは、、、いえ、ギデオンには行きません。私はヨナと同じことをしようとして、結局、、、とにかく、それはまた別の学びです。最後の1つ。13節の最後の部分です。これで終わります。私が思うのは、あなたは、、、これはあなたの心に響くでしょう。

なぜなら、問題は: 7: 彼らには闇があるか?

闇。何か、、、あるのはただ、、、光ではありません。暗い。ただ闇があるだけです。ユダは、つまり、これは、、、これはどうですか? ユダは、彼らが RSVP (返信) をした、予約があると説明します。予約はいつですか? 永遠です。何のための予約ですか? おお、これは予約しない方がいいです。

## 「真っ暗な闇」(ユダ 1:13)

ただの闇じゃありません。永遠の闇。しかし、真っ暗、、、推論はこうです。このことを聖書全体を通して見ます。「ルカの福音書」では、救い主ご自身からでさえも、13章(12章)と言いたいのですけど、永遠の罰と地獄の程度はさまざまです。どうやらこの人たちは、この「真っ暗な闇」が彼らのために準備されるのが必要とされるレベルにまで引き上げられるようなことをしたようです。さて、質問が「なぜ？」なら、答えは、私たちが永遠の命に取り組むからです。ここで気をつけたいですが、「ブラック・ライブズ・マター」(黒人の命が問題)の全ては、実際、マックと私はこのことについて木曜日の夜に話し合いました。肌/skinの問題ではなく、罪/sinの問題です。人種ではありません。私たちは皆、人類の一員です。しかし、私が主との時間の中で、主の御前にいた時、主が私を導かれたことを覚えています。:永遠の命が問題です。永遠の命が問題です。私は、このことについて主に尋ね始めました。かなり衝撃的だったと付け加えましょう。これが「事」の背後の「理由」です。神はこの問題を非常に深刻に受け止めておられます。生と死だけではありません。それは永遠の生と永遠の死です。永遠に続く闇と分離。ところで、地獄は永遠に続きます。そのことは、私たち全員の背筋を良い理由でゾッとさせるはずですが。彼らについてのこの闇と、彼らの中の闇は、彼らのために予約された闇が原因です。彼らは光のうちを歩いていません。彼らの中には光はなく、闇があるだけです。闇の中には、光はまったくありません。誰かと話しているときにわかります。彼らには闇があります。このように締めくくることができるでしょうか。神はご忠実にあなたに識別力を与えてくださいます。理由は、やはり、あなたは主の子どもであり、主はあなたを守りたいからです。地上の親として、あなたはどうしますか？ 子供たちを恐ろしい脅威から守るためなら、どんなことでもします。もし子供たちが騙されるなら、特にこのような「代償」について話す時は、地上の墮落した親としてできる限り、あなたは子供たちをこれから守るためなら何でもします。ですから、締めくくりでこう言いたいのです。神がなさるのは、あなたがそれを必要とする時に、霊を見極める力を与えられます。あなたは彼らと会話すると、神はすぐにあなたの御霊に与えてくださいます。それがあなたに内住される聖霊です。あなたの中にそのチェック/確認を置いてくださっています。「ここには闇がある。これは何かがおかしい。私はこの人物から、自分自身を切り離し、距離を置き、離れる必要がある。」彼らは偽クリスチャンだからです。後で読みますが、ユダの何節だったか忘れませんでした。彼らは御霊を持っていません。(19節)

つまり、彼らはクリスチャンではありません。彼らは偽クリスチャンです。彼らは不当な悪を持つ偽インフルエンサーで、クリスチャンに闇の影響を与えます。そう、サタンができないのは、これが最後です。最後の締めくくりです。サタンは外からは何もできません。よみの門も教会に打ち勝つことができないからです。(マタイ 16:18参照)

ですから、サタンは内部からそれをしなければなりません。それが、教会に対して外からできないことを、教会の中で代理人たちにサタンがさせようとしている理由です。納得できますか？ ですから、簡単に騙されないでください。見極めること。歓迎し、愛に溢れながら、恵みの側に立つのは確かです。しかし、そうすることで自分の見極めを窓から投げ出さないでください。お役に立てれば幸いです。

カポノ、上がってきてください。ご起立ください。祈りと賛美で締めくくります。

主よ、力強い御言葉をありがとうございます。特に私たちが生きる現代では必要なことです。私たちは、このようなことが起こる時、識別力がないことが最も許されない世に生きています。ダメージを引き起こす破壊。このような人々によって敵がするのは、盗み、殺し、滅ぼすことです。それが敵のすることで、そのためこのような人々を教会に送り込みます。主よ、責任は私たちにあります。私たちの中には、その識別力を与えてくださる聖霊がおられることを知っています。しかし、おお、神よ、どうか、私たちは祈り願います。霊的な識別力をお与えください。特にこの終わりの日に、ますます悪に落ちて行く時、(II テモテ 3:13参照)

欺瞞は、日を追うごとに桁外れで、どんどん悪くなっています。ですから主よ、ありがとうございます。聖霊をありがとうございます。ユダをありがとうございます。「ユダの手紙」のこの2節をありがとうございます。主よ、聖霊によって、今ここからこれを私たちの生活に適応し、私たちの人生、心を祝福するプロセスを始めてくださいませんか？ イエスの御名によって祈ります。アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7